

岡山自主夜間中学校の活動

岡山県・倉敷市 木内 英豪さん

岡山にも夜間中学校を作ろうと一教師が手弁当で始めて5年目になる。現在は生徒・スタッフ総勢 200 名を超える。運営資金・教室等が欠乏しており、四苦八苦の状態である。なぜこれほど多くの人々が夜間中学に集まってくるのか。わが国の義務教育は、9年間の学齢期を過ぎれば学力の有無・登校の日数を問わず修了することになっている。いじめが増えるに伴い形式卒業者はますます発生するであろう。教育行政に対する批判はさておき、わが夜間中学の活動内容を紹介したい。

毎週土曜日 18 時より 45 分授業を 3 コマ、原則一対一の個別対応で、科目は生徒が希望する内容に合わせる。70 歳台・80 歳台の高齢者が小学校 3 年生用算数ドリルに取り組む姿は胸を打つ。

毎週木曜日 18 時より 50 分授業二コマの外国人向け日本語学習。ただし、コロナ対策のため外国人技能実習生は寮からの外出を禁止されているケースが多く、彼ら彼女らのストレスを案ずると気が重い。

通常授業のほかに校外学習を開催している。

- 4 月・・・お花見会
- 5 月・・・美術館・博物館等の見学会
- 6～7 月・・・ホテル観察
- 10 月・・・一泊して野外研修
- 12 月・・・クリスマス会

われわれボランティアスタッフとしては、一般的

な公立中学校に負けないだけの行事を用意したいと考えている。生徒の大半は、修学旅行はおろか運動会・遠足にも参加したことがないからだ。

小生は古希を過ぎた。小生よりも年上の生徒とともに学習するのはまことに楽しい。認知症予防のためにも頑張りたい。(了)

